

# HoloEyesXR MirageSolo専用アプリ 使い方マニュアル

Version1.0.4  
2018年8月6日更新

# 目次

1. アプリのインストール方法
2. アプリの症例3Dモデルデータの作り方
3. 症例3Dモデルデータのロード方法
4. アプリのコントローラー機能説明
5. サンプルのアクセスキー
6. 「プレイエリアの外」を解除する方法

# 1. アプリのインストール方法

HoloEyesXRアプリのインストール手順を説明します。

## 1-1. 用意する物

- ・ Mirage Solo
- ・ PC（ブラウザ）

※Mirage Soloは初期設定された状態にしてください。

## 1-2. インストール手順

- ① PCブラウザで「<https://www.google.com/>」 ページを開きます。
- ② Mirage Solo設定のGoogleアカウントでログインしてください。
- ③ HoloEyesXRアプリ配布ページ  
「<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.holoeyes.holoeyesxr&rdid=jp.holoeyes.holoeyesxr>」を開きます。



④ アプリ配布ページのインストールボタンをクリックします。

インストール

⑤ 「端末にお選びください」で「MirageSolo」選択してインストールボタンをクリックします。



※ 「端末にお選びください」で「MirageSolo」が選択できないとき、MirageSoloとGoogleアカウントの同期が遅れています。しばらくしてからお試しください。

※ 「端末にお選びください」リスト中に「MirageSolo」がないとき、MirageSoloとブラウザのログインのGoogleアカウントが違います。手順②に戻りアカウント設定してください。

※アプリがインストール済みのとき「MirageSolo」を選択できません。

⑥ リモートインストールを開始します。MirageSoloのホームに「HoloEyesXR」アプリが表示されたらインストール完了です。



「HoloEyesXR」アプリアイコン

## 2. アプリの症例3Dモデルデータの作り方

アプリの症例3Dモデルデータの作り方手順を説明します。

※サンプル症例3Dモデルデータを使うとき2の手順は不要です。3（症例3Dモデルデータのロード方法）に進んでください。

### 2-1. 用意する物

- ・ PC（ブラウザ）
- ・ 症例3Dモデルデータ（objまたはstlデータ）

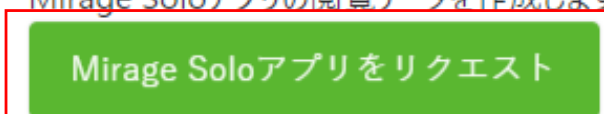
### 2-2. 症例3Dモデルデータ作成手順

- ① PCのブラウザで「<https://xr.holoeyes.jp/>」 ページを開きます。
- ② ページの症例3Dモデルデータを選んで、新規作成ボタンをクリックします。※xr.holoeyesサイトの症例3Dモデルデータ新規登録はサイトマニュアルを参照してください。
- ③ 症例3Dモデルデータページの「MirageSoloアプリ」タブを選び「MirageSoloアプリのリクエスト」ボタンをクリックしてください。

#### HoloEyesXRアプリ データ



Mirage Soloアプリの間覧データを作成します。



④ リクエスト完了メールが届くと症例3Dモデルデータの作成完了です

## リクエスト中のページ表示

HoloEyesXRアプリ データ

VRゴーグルアプリ	HoloLensアプリ	Mirage Soloアプリ	
-----------	-------------	----------------	--

Mirage Soloアプリをリクエスト中...

## 完了後のページ表示

HoloEyesXRアプリ データ

VRゴーグルアプリ	HoloLensアプリ	Mirage Soloアプリ	
-----------	-------------	----------------	--

アクセスキーを作成します。

アクセスキーをリクエスト

※ HoloEyesXRアプリのアクセスキー入力で閲覧データをインポートします。

※ アクセスキーの有効期間は発行から30分です。

Mirage Soloアプリの閲覧データを作成します。

Mirage Soloアプリをリクエスト

## 3.症例3Dモデルデータのロード方法

アプリの症例3Dモデルデータのロード手順を説明します。

### 3-1.用意する物

- ・ Mirage Solo
- ・ PC（ブラウザ）

### 3-2.症例3Dモデルデータロード手順

- ① PCのブラウザで症例3Dモデルデータページを開きます。
- ② 症例3Dモデルデータページの「MirageSoloアプリ」タブを選び「アクセスキーのリクエスト」ボタンをクリックしてください。数字6桁のアクセスキーが発行します。（サンプルデータのアクセスキーはページ11を参照してください。）

#### HoloEyesXRアプリ データ

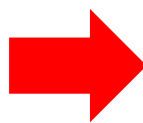
VRゴーグルアプリ

HoloLensアプリ

Mirage Soloアプリ

アクセスキーを作成します。

アクセスキーをリクエスト



アクセスキー  
052207

※ HoloEyesXRアプリのアクセスキー入力で閲覧データをインポートします。

※ アクセスキーの有効期間は発行から30分です。

Mirage Soloアプリの閲覧データを作成します。

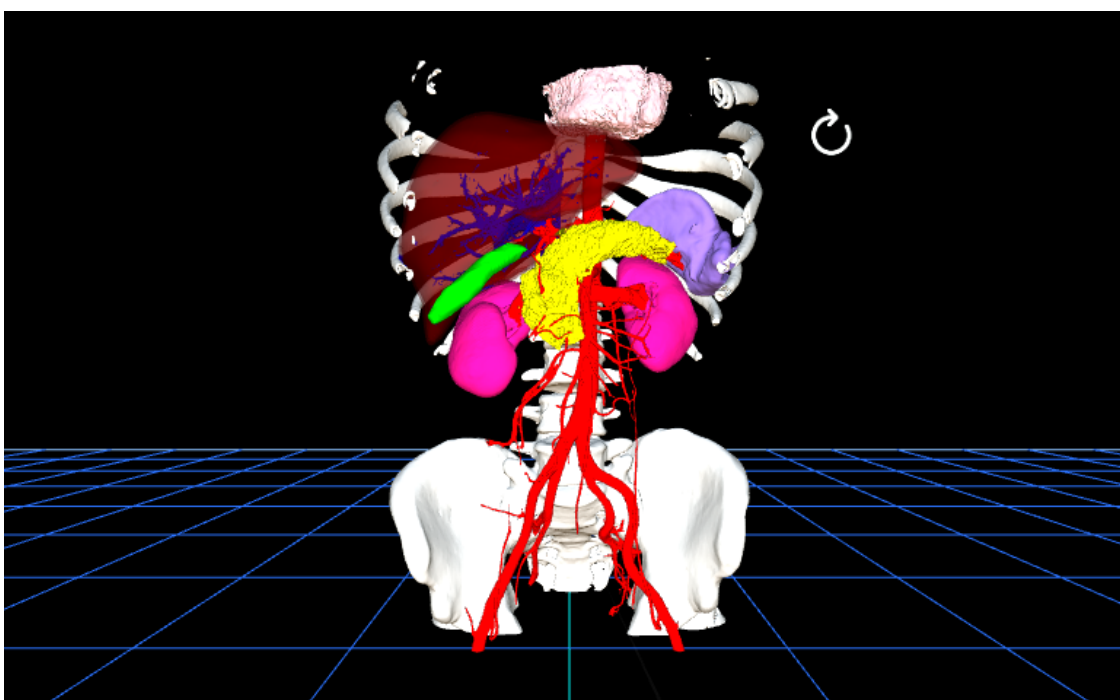
Mirage Soloアプリをリクエスト

③ Mirage Soloアプリの数字6桁のアクセスキー入力します。

### アクセスキー入力画面



症例3Dモデルデータのロード

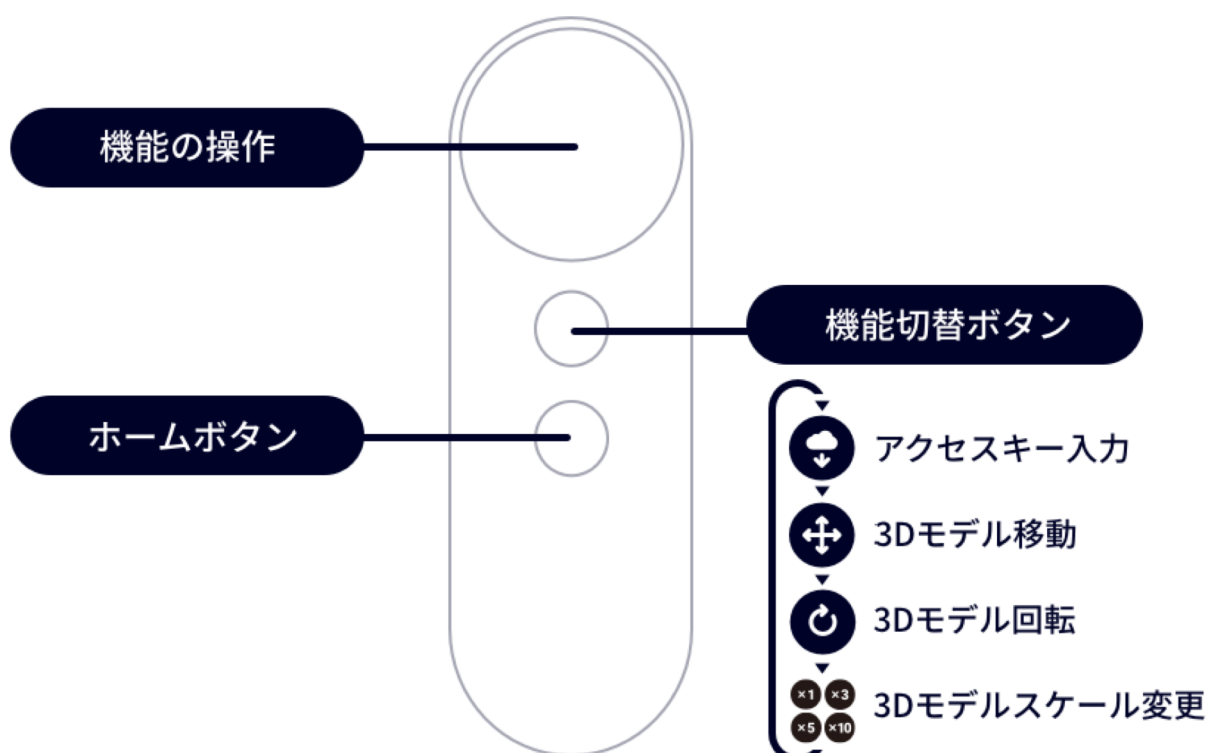




## 4. アプリのコントローラー機能説明

アプリのコントローラー機能説明を説明します。

### コントローラーの使い方



# コントローラー機能アイコン説明



## アクセスキー入力

アクセスキーから症例3Dモデルデータをロードします。



## 3Dモデル移動

コントローラーを傾けてトラックパッドの端を押すと、上下左右前後に移動します。



## 3Dモデル回転

コントローラートラックパッドを押しているとき、コントローラー動きが3Dモデル回転に反映します。

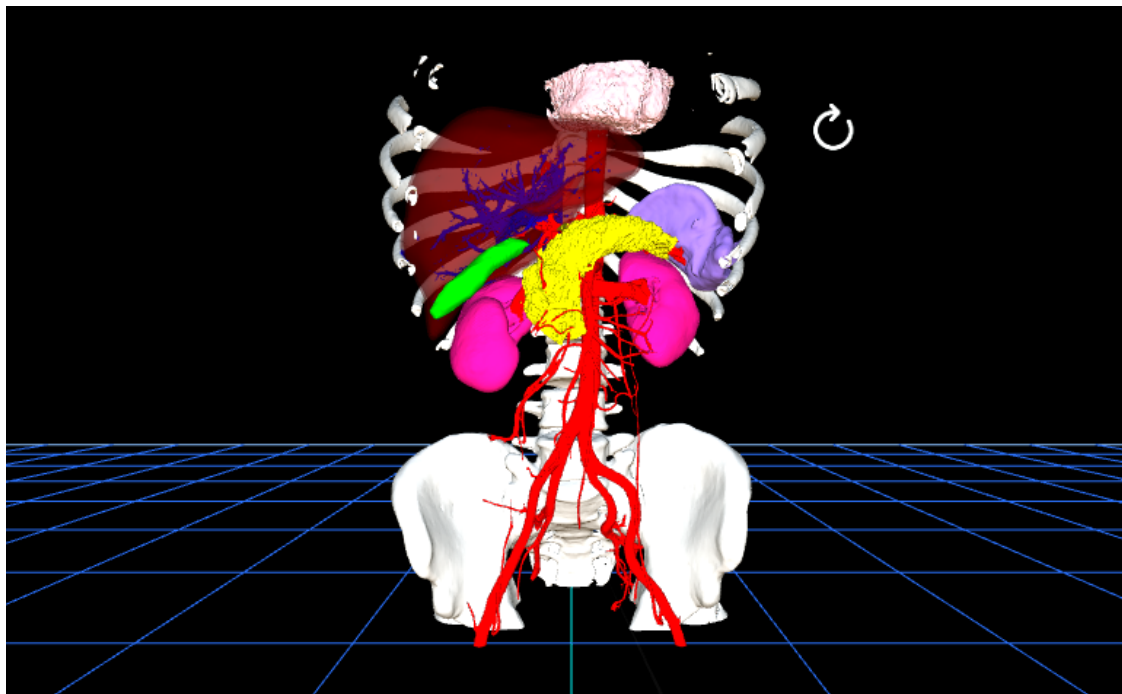


## 3Dモデルスケール変更

コントローラートラックパッドのクリックしたとき、3Dモデルサイズを1倍→3倍→5倍→10倍の順番に反映します。

## 5. サンプルのアクセスキー

アクセスキー「000000」



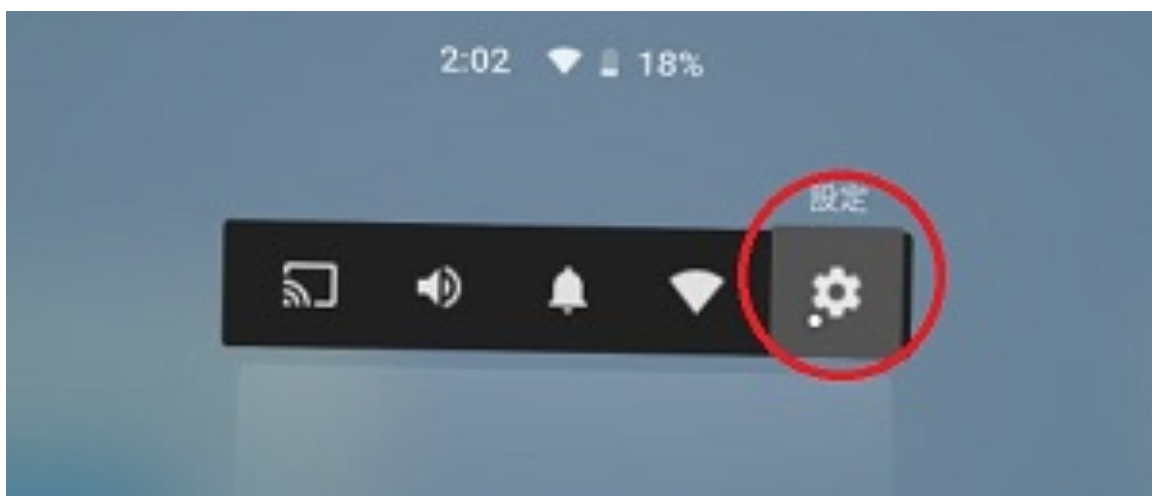
## 6. 「プレイエリアの外」を解除する方法

MirageSoloを使い歩きまわるとき、危険から守ってくれるSafety area（壁）があります。Safety areaは円形の領域となっており、その領域から出ようとすると画面が徐々に暗くなっていき「安全のためプレイエリアに戻ってください」という警告がされます。

**※ Safety area解除は安全性が著しく低下します。Safety area解除により起こった事故、ケガ等については一切の責任を負いません。予めご了承ください。あくまで自己責任でお願いします。**

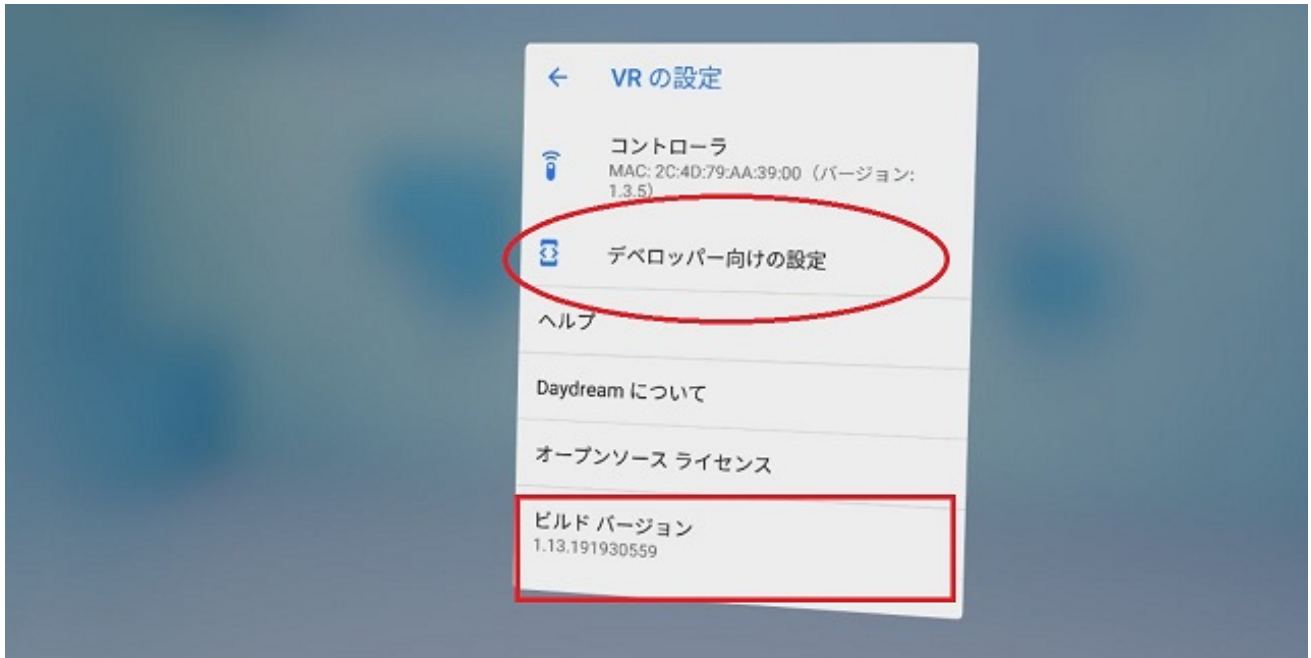
### 6-1. 解除手順

1. コントローラーのDaydream ボタンを押下し、Daydreamダッシュボードを開きます。
2. Daydreamダッシュボード右上の設定を押下し設定ボタンを開きます。

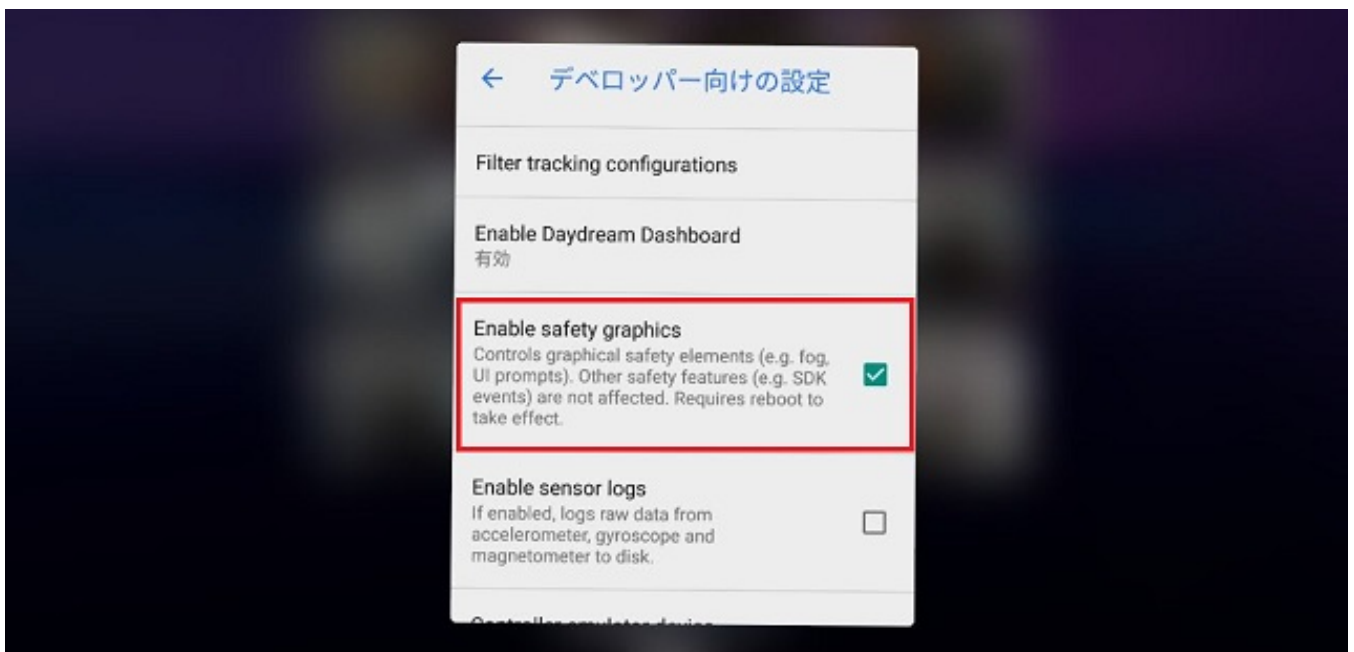


3. 設定を開いたら、全ての設定 -> Daydream -> VR Setting ->デベロッパー向けの設定を開きます。

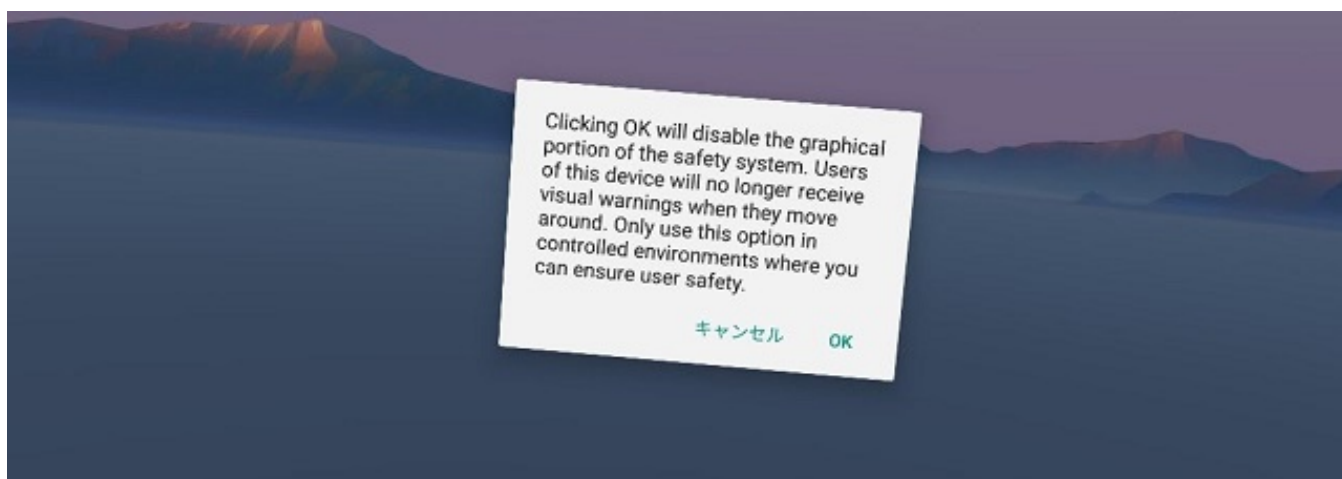
※このとき、"デベロッパー向けの設定"が表示されていない場合、開発者モードが有効になっていません。開発者モードを有効にするには写真の赤い四角で囲ってあるビルドバージョンを7回押下してください。



4. デベロッパー向けの設定を開いたら、下に少しスクロールし、"Enable safety graphics"という設定を押下し無効にします。



この設定は無効にしようとするとき次のような警告がでます。



Clicking OK will disable the graphical portion of the safety system. Users of this device will no longer receive visual warnings when they move around. Only use this option in controlled environments where you can ensure user safety.

OKボタン選択で解除いたします。

**内容をよく読んでうえで判断し選択してください。**

5. 変更後に本体の電源ボタンを長押しし再起動をしてください。  
以上の手順でSafety areaは無効となります。